



岡山市連合町内会会報

題字：兼松久和

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索

発行人：目黒宏平 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872 編集委員長：渡邊 學

新任会長あいさつ

岡山市連合町内会 会長 目黒 宏平



何卒ご指導、ご協力のほど
よろしくお願い申し上げます。

さて、連合町内会の創立50
周年と云う記念すべき節目の
年に会長職と云う重責を担う
ことになり不安とともに身の
引き締まる想いでございま
す。

秋冷の候、町内会関係各位
におかれましては益々ご清栄
のこととお慶び申し上げます。
平素から各種事業活動の推
進、安全・安心な地域社会の
発展に格段のご尽力と連合町
内会の運営推進にご支援とご
協力いただき敬意を表します
とともに感謝申し上げる次第
でございます。

私儀、この度思いもかけず
去る5月の総会に於いて岡山
市連合町内会会長就任と云う
事となりました。

50年と云う歴史の重みを感じ
先輩方の残されました立派
な業績を忘れることなく受け
継ぎ、自治会活動が益々重要
視されてきています。今日、
災害対策はもちろんのこと、
時代に即した地域住民のニー
ズに的確に対応すべく会員の
資質向上に取り組み先進都市
の行政並びに自治会組織の活
動視察等を行い研鑽に務めて
まいります。

他都市からの自治会来訪の
積極的受け入れ、専門委員会
の充実、友好団体、姉妹都市
との交流、先人の縁によるゆ
かりの地との交流等々、事業
計画にもとづき推進してまい
る所存です。

また、今年度は姫路、鳥取
との三市交流は岡山開催と
なっております。24年度は50
周年記念大会の為町内会長等
懇談会は開催できませんでし
たが、25年度は開催する予定
をしておりますので多くの皆
様のご参加を頂きますよう
願っているところでございま
す。

皆様方のご活躍を祈念し重
ねてご協力をお願いをいたし
会長就任のご挨拶といたしま
す。

会報22号 目次

新任会長あいさつ 1

役員紹介 2

平成25年度定期総会概要 3

会津若松市区長会との友好交流 5

視察研修の受け入れ 6

常任理事会構成員等
視察研修会 7鹿児島県垂水市松ヶ崎
郷土史研究会と姉妹交流 8学区・地区の話題
西学区・桃丘学区 9旭東学区・政田学区
第二藤田学区・浦安学区 10

八丈町商工会と友好交流提携 12

宇喜多秀家公ゆかりの地
八丈島訪問記 13

コラム 14

岡山商工会議所との懇談会 17

「ESD」ってなに？ 18

岡山市連合町内会の動き 19

クイズ 20

編集後記 20

よろしくお願ひします

名誉会長 兼松 久和



副会長 岸本 戴男



副会長 池田 太郎



副会長 大和田 黎子



顧問 片山 晋



相談役 池上 正和



相談役 深井 忠夫



相談役 岡 恒夫



相談役 近藤 正和



★★★役員紹介★★★

名誉会長	兼松 久和	理事	多賀 克充
会長	目黒 宏平	理事	藤原 浩
副会長	岸本 戴男	理事	中松 征夫
副会長	池田 太郎	理事	池上 正和
副会長	大和田 黎子	理事	生内 昭泰
常任理事	黒住 卓弘	理事	小山 旭
常任理事	則安 基直	理事	伊永 高明
常任理事	渡邊 學	理事	小堀 政美
常任理事	渡邊 光章	理事	深井 忠夫
常任理事	遠藤 太郎	理事	伏見 公誠
常任理事	永見 勝	理事	西谷 萬二
理事	小野 浩一	理事	平松 幹太
理事	遠藤 孝一	理事	橋本 進
理事	岡村 耕輔	理事	樋口 正信
理事	分島 良俱	理事	計 定廣 好和
理事	高原 久幸	理事	監 事 徳田 忠顕
理事	黒住 小弥太	理事	監 事 天久 嘉弘
理事	穂山 國衛	顧問	顧問 片山 晋
理事	加藤 公彦	相談役	池上 正和
理事	竹原 信之	相談役	深井 忠夫
理事	渡邊 盛幸	相談役	岡 恒夫
理事	小川 晃一	相談役	近藤 正和
理事	笠原 一郎	相談役	近藤 正和

※5月27日から新体制になりました。

平成25年度定期総会概要

岡山市連合町内会は、平成25年5月27日午前10時からメラルパーク岡山において、市内学区・地区連合町内会長等84名の出席のもと、平成25年度定期総会を開催した。

- ③ 役員の承認
 - ④ 平成25年度事業計画案
 - ⑤ 平成25年度収支予算案
- 慎重に審議を行った結果、いずれの議案も原案どおり承認された。

はじめに、池上正和会長があいさつを述べた後、岡山市連合町内会表彰規程に基づき、永年町内会活動に功績のあった方々に対し、池上会長から表彰状、感謝状及び記念品の贈呈が行われた。

続いて、兼松久和全国自治会連合会会長から、全国自治会連合会表彰の伝達式が行われた。

- ① 平成24年度事業報告
- ② 平成24年度収支決算報告及び監査報告



開会あいさつ

● 平成25年度事業計画
岡山市連合町内会は、平成25年度事業計画を次のとおり定める。

岡山市学区（地区）連合町内会は、包括的な住民自治組

織であり地方分権型社会を形成する究極の基盤である。平成で安らぎのある良好な地域

社会の維持及び形成に向けて、ひたすら地域活動を展開し行政との協働による魅力溢れる「まちづくり」を推進し政令指定都市岡山の発展に寄与しているところである。

また、当会は創立以来、安寧な地域社会の構築に向けて地域の実状に即した運動を展開しているが、安全安心ネットワークに対する行政の迷惑と、当会の認識に隔たりがあることは否めない。当会は、平成22年度定期総会において安全安心ネットワークは、当

会の傘下の組織である旨決議されている。従って、当会は、安全安心ネットワークの代表者は、岡山市学区（地区）連合町内会会長が務めることが有効適切な活動が推進できる

ものと確信している。

先の東日本大震災を教訓として、地域の実状に即した防災対策と自主防災会組織率の向上に可及的速やかに取組むことが肝要であり急務である。

前年度に引き続き、高齢者等が安心して暮らせるコミュニケーションづくりや犯罪のない岡山市の実現に寄与するとともに、児童虐待の早期発見に努め解決を図る。

また、温故知新の観点から、岡山の開祖宇喜多氏、中興の池田氏、幕末から維新に活躍した手代木勝任岡山区長等の縁による姉妹交流や友好交流の推進と郷土史の調査、研究により新しい「まちづくり」の糧とする。

当会は、昭和37年制定された「岡山市市民憲章」とともに半世紀を歩んで来た。これからも「市民憲章」を尊重し、崇高なボランティア精神を発揮し、地域を束ねるリーダーとしての自覚のもと岡山市民の総ての究極の目標である

「平穏で安らぎのある地域社会」「思いやりと譲り合いの心を育む地域社会」の構築と、地縁組織の連合体としての役割を果たすべく全市民的な視野での情報交換や広報活動を展開するとともに、必要に応じて関係機関と折衝する。具体的には次の事業を推進する。

① 魅力溢れる「まちづくり」や大型イベントへの参画

岡山県、岡山市等の各種審議会等へ委員を派遣し、住民生活に直結する諸問題について包括的住民自治組織の代表として、意見を開陳するとともに、岡山市区づくり推進事業審査会委員としても積極的に取組み、区制による都市内分権型社会の推進に向けて中心的な役割を担う。民意を反映するのは町内会（自治会）であるとの自覚をもつて活動を展開する。

② 会員の資質向上についての取組み

地域を統括、調整するリー

ダーとしての見聞を広めるため時宜を得たテーマにより先進都市の行政や住民自治組織の活動状況等の視察を行うとともに、地域住民の多様なニーズに的確に対応できるように研鑽に努める。

③市長、市幹部及び教育長との懇談

行政との「協働のまちづくり」を推進するため、意見交換を行い町内会と行政との相互理解と協力関係のより一層の充実を図る。

④産官学及び各種団体との交流・連携

幅広い視野から地域づくりのリーダーとしての活動を行うため、行政・産業界教育界及びボランティア組織などの各種団体との交流・連携を推進する。

⑤姉妹交流提携の促進と郷土史の顕彰

温故知新の観点から、姉妹交流提携都市及び友好交流提携都市の自治会との絆を深め

るとともに郷土史の調査、研究により新しい「まちづくり」の糧とする。

⑥岡山県自治会連合会・全国自治会連合会との協調

全自連、県連ともに10年余にわたり当会が中心的な役割を担い、大きな成果を挙げたが、向後は協調路線へ転換し、連合体のあり方について考察する。

⑦広報活動の充実と市民情報化の推進

岡山市連合町内会会報を発行し、当会の事業活動の広報に努める。

また、ICT推進専門委員会を核として、市民情報化及び電子町内会の拡大推進を図る。

⑧男女共同参画社会の推進

女性が町内会の役員として活動しやすい環境づくりについて男女共同参画専門部会において検討する。

⑨安全・安心ネットワーク活動への取組み

地域の実状を熟知した町内

会において災害時の避難場所への誘導法や安否確認方法について情報を共有し災害被害を軽減する対策を検討。また、自主防災の先進都市を訪問し、向後の防災対策の参考に資する。

⑩町内会、自治会への加入促進活動

昨今、町内会等への加入率が、やや低下傾向に推移していることに鑑み、未加入者への加入促進活動を強力に推進する。

⑪岡山市町内会長等懇談会の開催

当会の活動状況等を広く、岡山市内の町内会役員等へ周知するとともに情報交換を行うことにより、相互の理解と連携を深めるため町内会長等懇談会を開催する。

⑫顕彰の実施

会長表彰・感謝状贈呈の他、藍綬褒章、総務大臣及び国務大臣表彰、全国自治会連合会会長表彰、県知事及び岡山市有功表彰、市長表彰や民間の顕彰制度にも幅広く推薦を行

い功績を讃える。平成22年度創設した「れんげ賞」も継続する。

⑬その他

①「市民憲章」を当会発行の印刷物等に掲載し普及を図る。

②平成24年度事業の積残し分については、本年度において可及的速やかに実施する。

年度中途において、事業活動に繰入るべき案件が生じた場合は、協議の上執行。

緊急を要する場合は、持帰り会議等において対処し、次の理事会等へ報告。

以上



定期総会議案審議

「本物」にこだわる豊かな味わいと香り、キミセ醤油。



五穀蔵 キミセ醤油

本社／岡山市南区妹尾 217 営業所／真庭・福山・山口・東広島・坂出
TEL.(086)282-0200 FAX.(086)281-4158
<http://www.kimise.co.jp/>

岡山商工会議所

会 頭	岡 崎 彬
副 会 頭	若 林 昭
副 会 頭	古 市 大
副 会 頭	松 田 久
副 会 頭	剣 持 一
専務理事	窪 津 誠

地域とともに 未来を拓く

藤田団地事業協同組合
一般社団法人藤田団地管理会
藤田団地汚水処理施設管理組合
藤田企業団地自治会

〒701-0221 岡山市南区藤田566番地の162

手代木勝任を縁とする会津若松市区長会との友好交流

会津は今「八重の桜」が満開

ゆかりの地との交流及び郷土史研究会委員

郷土史家 岡本 純一

元会津藩士手代木勝任は、戊辰戦争敗戦後、戦犯として幽閉された後、明治5年赦免となり旧藩主の許しを得て新政府に任官す。

香川県から高知県の権参事（副知事）を経て岡山県川上郡長、賀陽郡長等を歴任後、明治16年9月から22年1月まで我々岡山市の前身である岡山県区長を務めた。

勝任は、明治の創生期に岡山市の近代化に尽くし清輝小学校の建設・京橋の改築等今日の発展の礎を築いた。彼は、退官後福島県知事任命を固辞して岡山を永住の地と定める。明治37年6月3日、79歳で病没。岡山市東山墓地に眠る。

我々郷土の偉大な先人を顕彰し、子々孫々に伝承するため、岡山市連合町内会においては事業計画に基づきゆかりの地との交流を進めてきた。

この度、7月7日・8日の2日間、兼松久和名誉会長、

目黒宏平会長と私岡本の3名が、勝任ゆかりの地会津若松市を友好訪問した。

当日は、全国自治会連合会相談役並びに区長会顧問である大橋寛一氏、室井照平市長、会津系5代目当主手代木和之氏、事務局環境生活課渋川課長の出迎えを受け、身に余る歓待を受けながら交流と親睦を深め、将来へ向けて更なる交流の発展を誓い合った。

会津は今、会津藩士の娘「山本八重」（後の新島八重）がヒロインのNHK大河ドラマ「八重の桜」が満開である。会津のシンボル鶴ヶ城、白虎隊自刃の飯盛山、藩校日新館など幕末当時の史跡は多くの観光客が訪れている。ドラマはあたかも中盤のクライマックスである戊辰戦争を舞台に、八重がスペンサー銃を手にも勇ましく孤軍奮闘する姿が描かれている。

徳川家への忠義を貫き通した会津藩主松平容保、藩主へ

の忠節を貫いた会津武士とその家族、多くの犠牲者を出した戊辰戦争の終結とその後苦難の道。残念ながら、ドラマには登場しないが、会津藩の重鎮として幕末を生きた勝任の戊辰戦争前後を今一度振り返ってみたい。

なお、勝任の詳しい生涯については「岡山区長手代木勝任の秘められた波乱の生涯・前編・後編」（会報19号・20号 岡山市連合町内会長 兼松久和氏著）を参照されたい。ペリーの来航で会津藩は房総半島の警備を任せられ、勝任は藩主容保に随行、そのまま江戸詰めとなる。尊皇攘夷派の不穏動きが先鋭化し治安維持強化のため京都に守護職が置かれた。会津藩主容保は、徳川家への忠義一徹からこの困難な職を引き受ける。結果的にこれが原因となり、後に会津討伐の宣旨が下され戊辰戦争の悲劇へと繋がるのである。

会津討伐の宣下により会津に帰った勝任は、東征軍と戦うため米沢藩、仙台藩、庄内藩など奥州列藩同盟の結成に奔走する。この時累進して家老格の若年寄となり、若松城を要守し籠城の指揮を執る。奥州連合軍は利あらずして若松城は孤立する。勝任は藩主容保の命により米沢の官軍本営に使者として参謀板垣退助と開城降伏の交渉に当たる。終戦後、勝任は自ら戦犯として出頭し、藩主の助命を嘆願する。家老西郷頼母のように逃げまどうでなく、常に堂々としていた。彼の会津魂は、幽閉から赦免後、新政府に任官後、地方官吏に甘んじたとはいえ、岡山の地で生かされる。

岡山区長・郡長時代、当時の岡山県知事は、戊辰の盟友旧米沢藩家老千坂高雅であり、2人は当時競売にかけられ崩落寸前であった津山城石垣の保存に尽力し、現在の鶴山公園として市民の憩いの場となっている。

ちなみに、勝任の墓石に刻まれている「手代木勝任君墓碑銘」は高雅知事の撰である。

今、一つは手代木家と新島八重との不思議な縁である。勝任には三男三女がいたが、

男子はいずれも早世し、邑久郡の阿部家から良策を得て養子とし後継とするが、ここでは三女の内次女の仲枝に注目する。仲枝は旧米沢藩士甘粕鷺郎に嫁し、長女「初子」を生む。しかし仲枝・鷺郎夫婦共に早世し、鷺郎の弟三郎に養育されるが、生活に窮する。甘粕家と面識のあった新島八重は同じ会津藩士の血を引く「初子」を養女として迎えるのである。

ここに、「八重の桜」の花びらが勝任の孫娘「初子」の手のひらに舞い落ちるといふ、八重と手代木家の宿命的な縁を感じるのである。



室井会津若松市長を囲んでの交流会

視察研修の受け入れ

岡山市連合町内会 副会長 池田 太郎

平成25年7月16日、奈良県生駒市中区自治連合会の森田文夫会長他18名事務局1名様が来岡されました。

私共はほっとプラザ会議室を会場として兼松名誉会長、目黒会長、岸本・大和田副会長と私、片山顧問、事務局2名で迎えをしました。

早速研修会を開催、自己紹介後、生駒市、岡山市、市政の概要について、報告された。特に生駒市中区自治連合会より電子町内会事業についての質問があり、大和田副会長が電子町内会の概要、活用事例、工夫した点について説明された。

その中活用事例について、会員サイト、地域交流連携協力、安全安心地域紹介、活動報告生活報告ときめ細かに説明。その後、今後の電子町内会



奈良県生駒市中区自治連合会の視察研修会

各種団体と連携し、地域の情報を共有し、安全安心なまちづくりに活用されますよう説明、岡山市にはホームページの開設はあるけれど、生駒市中区には未開設との回答でありました。第一のメリットはペーパーレスにて通信が出来る、地域全体に迅速に伝える。生駒市中区については月2回



奈良県生駒市中区自治連合会の皆さん

の広報誌発行によって連結しているが、岡山市の先進に感じしておられた。次に自治会のゴミ問題について、マンシヨンのゴミ問題の取り組みについて提起があり、双方で意見を出し合って検討した。予定時間をオーバーして、閉会となりました。

技術でつなぐ、人、街、自然。

SANKO
総合建設業

株式会社 三幸工務店

代表取締役 村 社 勝

本社／〒701-1152 岡山市北区津高140-3
TEL.(086)251-3373 FAX.(086)251-3371

支店／東京・広島

URL／<http://sanko-cothax.jp/>

医療法人 洋友会

中 島 病 院

内科・皮膚科

岡山市南区妹尾1878

☎(086)282-0218

第二藤田学区連合町内会

総務	副会長	副会長	副会長	会 長
旗田	露無	茅原	逢坂	遠藤
昇	讓	彰	澄夫	太郎

ROUND1 STADIUM

BOWLING AMUSEMENT DARTS KARAOKE SPO-CHA

国道2号沿い妹尾西交差点を東へ約900m

岡山妹尾店

無料駐車場台数520台
岡山県岡山市南区妹尾3413-1
TEL 086-282-8851
<http://www.round1.co.jp/>

特別養護老人ホーム
小規模多機能ホーム

あずみ

社会福祉法人 明正会

特別養護老人ホームあずみ
小規模多機能ホームあずみ

〒701-0213 岡山市南区中畦 443-4

TEL (086) 250-1616 FAX (086) 250-5050

E-mail : meiseikai@blue.ocn.ne.jp

あくなき「創新」・・・
人と社会のために、
もっと、化学でできること。

kuraray
<http://www.kuraray.co.jp/>

株式会社 クラレ

岡山事業所 〒702-8601 岡山市南区海岸通1-2-1
TEL086-262-0111(代表)



岐阜市自治会連絡協議会との意見交換会

6月13・14日に常任理事会新構成員等と岡山市連合町内会事務局職員13名で岐阜研修視察に行きました。

最初の訪問地の岐阜市に入っ

常任理事会構成員等視察研修会

岡山市連合町内会 副会長 大和田黎子

市担当職員が出迎えて下さいました。

意見交換会の前に名刺交換してご挨拶しました。自治連

合会の方々の名刺には長良川の鵜飼いの写真が、また市役所職員の名刺には岐阜城主織田信長の肖像画が刷り込まれていて、お国の歴史遺産を誇りに、観光資源として、ま

ちづくりを進めている様子が窺えました。挨拶の後、意見

交換会に入りました。両市の自治会の成り立ちや経緯、行

政との関係、住民の自治会への加入率、自主防災会の組織率

などお互いの現状や問題を出し合い、有意義な意見交換会

でした。

次の日は岡山開祖宇喜多秀家公ゆかりの地の揖斐川町役場を表敬訪問し、秀家公匿居の矢野家に向かいました。



岐阜県揖斐川町役場を表敬訪問

関ヶ原合戦で敗れた秀家公を助け、命をかけて匿った白檉村郷士の矢野重昌氏。重昌氏の子孫は代々栄え、現在に至るまで秀家公とのゆかりを誇りに受け継いでいます。現在31代当主矢野紀雄氏は平成12年に関ヶ原合戦四百年を記念して、秀家公並びに矢野家先祖の追悼大法会を営み、中

庭の一隅に宇喜多秀家公匿居之地記念碑と歌碑を建立しました。

揖斐川町では観光地図に矢野家を宇喜多秀家ゆかりの地として顕彰しています。

岡山市連合町内会の新役員団は矢野家を訪問し、四百年前の岡山城主秀家公への恩義に対して感謝の意を表して、挨拶をしました。

矢野氏は岡山の我々の訪問と恩義に対して、大変喜ばれました。そして、矢野家の家宝として代々受け継いでいる「秀家公愛用の名刀」と「恩義の証として重昌に与えた秀吉からの朱印状」を見せていただきました。そして、役員

順番に先祖の祭壇に線香をたむけて手をあわせ、中庭に出て、秀家公記念碑と矢野家先祖のお墓にもお花と線香をたむけてお参りしました。

現代人は心の拠り所を失って、自分の存在の意味が分からないとか自己評価が低いとか言われ、挫折に弱く、自暴自棄になつて、他人や自分を犯

してしまう人が多いと言われています。

今回ゆかりの地域への視察研修に参加して、人が強く生きるには「誇りを持つこと」「人との関係を大切にすること」等、実際に交流したことで言葉に尽くせない大切なことを多く学び、深く感銘を受けました。

温故知新の事業は、新しい時代の人づくりやまちづくりに大変有意義な事業であることが改めて良く理解出来ました。



揖斐川町の「宇喜多秀家公匿居之地」記念碑

鹿児島県垂水市松ヶ崎 郷土史研究会と姉妹交流

岡山市連合町内会 副会長 岸本 戴男

7月2日3日岡山市連合町内会兼松久和名誉会長、目黒宏平連合会長一行6名は、8時57分岡山発のさくらで鹿児島中央駅に到着。昼食の後、

昨年12月に岡山発展の礎を築いた宇喜多秀家公の縁により、姉妹縁組を結んだ「松ヶ崎郷土史研究会」の下世吉美会長、村山大海氏、垂水市職員村山吉秀氏と合流、鹿児島市内の南洲墓地、名勝庭園、史跡仙巖園に案内していただき、「松ヶ崎郷土史研究会」の8名が鹿児島市まで出向いて来てくださり交流会

屋敷に移り現在も36代当主平野利孝氏がその地に居住している。我々一行は平野家に到着後、平野家上屋敷跡を見学し、急斜面を山頂まで登り、調印式後記念植樹された「桃・み

やま霧島」を見、眼下に広がる垂水市を覗て下山し、平野利孝氏と懇談した。秀家公の匿われていた2年3ヶ月の間3キロ離れた居世神社に日参し、匿宅では読物に耽つていたという話を聞かせていただき、庭に出て建立されている「宇喜多秀家公潜匿の地」碑の前で平野家の方と記念撮影し、心温まる持て成しをいただいたことに感謝し、平野家を後にした。桜島大正大噴火により火山灰で埋もれた鳥居（石高3.7

メートル、現在は約1.4メートル掘りだされている）垂水市指定文化財を見学、続いて秀家公がお参りしていた居世神社に参拝した。その後、垂水市役所に尾脇雅弥市長を表敬訪問、1時間足らずの訪問だったが、なかなかに会談に応じて下さり、記憶に残るひと時を過ごさせていただき、桜島に向った。有村溶岩展望所でもあいにく噴煙は雲におおわれ残念ながら見ることは出来なかった。2日間同行して下さり、案内して下さった



平野家での記念撮影

を行い1日を終えた。翌朝、下世会長、村山氏と共に宿泊所を出発、垂水市の平野家に向った。秀家公は、関ヶ原の戦いに敗れたのち島津家を頼り薩摩へ落ち延びた。島津義弘公は牛根麓の平野家に監視、警護を申し付けた。平野家は山腹にあった上屋敷を提供し、下



牛根麓稻荷神社埋没鳥居



居世神社と下世会長

「松ヶ崎郷土史研究会」の下世会長をはじめ会員の皆様の心温まる気づかいに感謝し、交流が末永く続くことを願い鹿児島中央駅より九州新幹線で帰路に着きました。

西学区の現況と安全安心 ネットワークへの取組

西学区連合町内会
会長 黒住 卓弘

我々の住んでいる西学区は市内西部に位置し、笹ヶ瀬川東岸に細長く配置されています。学区創立の昭和41年頃は学区全域で一部の集落はあるものの見渡す限りのどかな田園地帯でありました。

以後土地画整備事業も進みこの地帯も急激な市街化と共に人口も増加の一途をたどり市内でも96学区の内7番目のマンモス学区になっております。学区の中心でもある西小学校の児童数も1290名に達し市内でも最大規模の学校となり又幼児数も増加の一途に達し平成24年度には二つの私立保育園が新設されています。又学区北地区には岡山ドーム及び多目的広場、JR北長瀬駅、西バイパスの開通等様々な設備が完成しています。又中心に位置する県卸センターもアパレル問屋町より一変し最近では飲食店、美容院、事業所、マンションとイメージも一新しています。又平成27年4月完成を目標に操車場跡地には市民病院が建設中でありその他跡地利用構想により数々の施設が完工の予定です。その為人口増が予定されますが学区内が安全安心の街にしていかなければなりません。その為西学区地内が住み続けたい街にすべく平成18年7月に西学区安全安心ネット

ワークを構築し現在町内会、学校関係、各種団体組織41による、六項の目的を達成すべく日頃協力体制の中で活動を続けています。特に今回は防犯パトロールについて紹介したいと思います。

現在西学区内では各町内会で編成されている8町内会に自主防犯パトロールが活動しています。各パトロール共に週2回、8回での定期パトロールを実施していますが、不審者情報が入りますと3日間のパトロール強化体制の特別パトロールを実施しています。例として辰巳町内会パトロールを紹介します。

- ① 2004年11月結成
- ② 2013年6月青パト更新
- ③ 現在32名（パトロール実施者証所有者）

今後は他の防犯パトロール隊の機動力強化に努めたいと思います。



西学区辰巳町内会
自主防犯パトロールカー

「絆」を育む

桃丘学区連合町内会
会長 松倉 基

桃丘学区では、地域の老若男女が「健康で、楽しく、より安全で安心して生活できる学区づくり」を目指しています。その為に、幼稚園・小学校の子ども達、保護者・地域の住民が一つになって「地域ふれあいの日」を行なっています。

当日は校舎内・体育館・運動場で合計16のブースが設けられました。子ども達は、保護者や学区の大人と共に、遊んだり、作ったり、汗を流したりして、日頃では経験できない事を体験し、大満足の半日を過ごしました。また参加した地域の方々も「子ども達と一緒にできて大変楽しかった。来年も必ず参加する。」という大満足の声が多数ありました。日頃ふれあう機会が少ない高齢者と子ども達が、この日を契機に密接な関係を築き、大きな声での挨拶など、学区の「絆」がより強いものとなることを期待しています。

当日行なわれた様子を一部ご紹介します。



「ドミノ倒しをしよう」
手作りのドミノを教室いっばいに注意して並べました。



「お茶を楽しもう」
緊張しましたがすてきな体験でした。



「竹馬を作って乗ろう」
苦労して作って頑張って歩きました。

コミュニティハウスは動いています

旭東学区コミュニティ協議会
会長 安原 喜子

18年前に素敵な、ハウスがオープンしました。それは、全館バリアフリーの平屋建てでした。高齢者率約34%と高い旭東学区にとって、それは嬉しいプレゼントでした。

5月のコミュニティ祭は、学区イベント第一です。餅つき、東山中学校生徒のブラスバンド、ビンゴゲーム等々一日中賑わいます。

10月の敬老会も又、同じです。婦人会会員によって、80歳以上の高齢者が、600人弱いらつしゃいます。毎年160人前後の出席がありますが、会場に入り切れずロビーに、はみ出す方々も多くいらつしゃる程の盛況ぶりです、嬉しい悲鳴です。記念品とお弁当、おやつと、役員はてんでこ舞いです。

コーヒESHOPを5年程以前から立ち上げました。会議室の一角は、毎週月曜日の午後賑わいます。まさに井戸端会議場って事です。

婦人会の役員会になったり、更正保護女性会のミニ集会場に変わったり、大いに活躍の場となっています。一週間が待ち遠しいと云う会員も多く、楽しみ

の場所になっているのが嬉しいです。

シルバー学級として月2回土曜日の午後勉強会を開いています。認知症予防と称して算数、国語のプリントをします。後の時間はおしゃべりです。欠席者の心配やら、新聞記事、戦時中の話等に花が咲きます。盆踊りが近くなると、小学生や幼稚園児の皆さんの画や習字を行燈に張り、盆踊りの夜を飾ります。男性料理教室も男性には楽しみのようです。婦人会の催す「ひとり暮らしの食事会」の手伝いもします。エプロン姿の彼らは、年を感じない明るさがあります。外部からの借館事業も多く、毎日忙しく活躍しているコミュニティハウスです。



行燈の作製中

「新田魂」をつなぐ

政田学区連合町内会
会長 渡邊 光章

我がふるさと、政田学区。面積7.98平方km、人口3742人、世帯数1422戸（平成25年6月末現在）。吉井川、児島湾、百間川に三方を囲まれ、北端を砂川が貫流、海沿いの田園地帯。山は一切ない。江戸時代元禄7年（1694年）に整地が完成したという干拓地、沖新田の一画で、以来約320年先人達の並々ならぬ努力、苦労の積み重ねによって豊穡の大地となり、現在の我々の生活がある。20数年ほど前だったろうか、政田小体育館で、今は亡き岡山大学元学長谷口澄夫先生から「沖新田は、民主主義のルーツ。入植した農民は故郷を離れて頼るべき親族・縁者も遠い隣近所。宗教も違う。塩害との戦い、用水路づくりと水の確保等、日々の暮らしの厳しい中、常に決める事は、寄り合い・話し合いが全てであったであろう。新田にこそ民主主義の原点がある。」というような講話を聴いて大変感動したことを、なぜか昨日のことのように憶えている。

去る6月「干拓地・政田の民俗」岡山市沖新田政田地区民俗調査報告書」が岡山民俗学

会から届けられてきた。平成19年、調査に着手され6年の歳月を要した労作である。政田民俗資料館開設当初（昭和44年）からの人的つながり、絆、それが民俗調査のきっかけとか。近年の国道2号など道路網の整備、生活環境の急激な変化の中にあつて、ふるさと政田の暮らし、先人の深い知恵、伝承されてきた生活文化の記録保存されたことに感謝、感謝である。機会を探り、政田学区の魅力を再発見、さらに防災体制など諸課題を皆で話し合い、一つひとつクリアー。合わせてたくましさややさしさの心根「新田魂」を若い世代につないでいかなければ・・・と想う昨今である。



政田小学校児童（3年生）のふるさと学習（政田民俗資料館）

第一回どんぶらこの里 ウォーキングと炊き出し訓練

第二藤田学区コミュニティ協議会
会長 川上 武司

学区に平成11年コミュニティハウス竣工以来、コミュニティ祭を行って来ましたが、2010年どんぶらこの里を提唱、ふじた桃太郎まつり「二藤どんぶらこ収穫祭」と銘打ち毎年秋に行って来ましたが、どんぶらこの里を多くの人に周知頂くため、笹ヶ瀬川沿いを「どんぶらこの里ウォーキングコース」と位置づけ平成25年4月14日（日）緊急時に備えた炊き出し訓練



笹ヶ瀬川沿いの桜並木をウォーキング

どんぶらこの里とは、笹ヶ瀬川にどんぶらこどんぶらこと流れてきた桃から生まれた桃太郎の活躍の物語。藤田の歴史は、藤田伝三郎翁が開墾を開始、以来、幾多先人の活躍と汗と涙の結晶によって1912年藤田村誕生に始まる。この伝説桃太郎と実録藤田伝三郎の活躍と重ね「二藤桃太郎物語」として遺し、この地域を「どんぶらこの里」と位置づけ、ふるさと誕生と五穀豊饒に感謝する心を育て、次世代へ語り継ぐこと。（二藤桃太郎物語より）

祭りの始まりは、第二藤田

と健康づくりを兼ねた、第一回どんぶらこの里ウォーキングを開催、せせらぎ公園スタート河川敷公園折り返し3.6Km桜並木の花吹雪の中ウォーキングを楽しみました。笹ヶ瀬川の桜並木は地元の町内会で整理され藤田の桜名所でもあります。出発点のせせらぎ公園では非常食のアルファ米の実演、炊き出しのおにぎりをいただき、防災に関する情報を書いたクリアファイルを配布、楽しく皆様とふれ合うことができ、当初の目的を達成できました。

浦安ふれあい夏祭り

浦安学区連合町内会
副会長 貝原 克彦

学区民の親睦を図るため、年間を通じて各種団体と共に様々な行事に取り組んでいます。毎年8月に行われており、有史以来「納涼盆踊り大会」の名称で親しまれてきた夏祭りを平成21年度に「浦安ふれあい夏祭り」の名称に変更し、より地域に密着した行事として開催しています。学区内の社会福祉団体をはじめとした各種団体で組織された実行委員会が、浦安小学校運動場に工夫された出店を出し、会場を盛



前年度の浦安ふれあい夏祭りの状況

浦安は、海を干拓して昭和10年代にできた水田地帯でした。しかし、時代と共に宅地化が広がってきました。入植した当時は、干拓地という土地柄、稲を作ることも潮に苦労しましたが、それにも負けず協力して発展させてきました。現代にもその先人達の開墾魂が脈々と引き継がれています。

浦安学区連合町内会は現在、本町町内会、新浦町町内会、西町町内会、阿部池町町内会、太刀洗町町内会、すなみ町町内会の六町内会（約2100世帯）で構成されています。

毎年進化し続ける浦安学区の熱い「浦安ふれあい夏祭り」にぜひ一度足を運んでみてください。り上げてくれています。それもある現在では、参加者約4000人規模の一大行事となっています。また、芳泉中学校の生徒による出店の参加は子供の地域社会への参加意識の芽生えの場として教育的な側面も備えています。平成22年度からは「岡山市区づくり推進事業」の助成を受け、浦安の歴史を後世に継承するためパネルで歴史紹介をする浦安歴史パネル展や浦安で採れた野菜を販売するコーナーの拡充を実施しています。

毎年進化し続ける浦安学区の

八丈町商工会と友好交流提携

岡山市連合町内会 相談役 池上 正和

戦国の雄、岡山の開祖宇喜多秀家公につらなる縁による交流提携は、昨年12月13日、鹿児島県垂水市松ヶ崎郷土史研究会と姉妹交流提携を結んだ。

秀家公は、大隈郡牛根麓の平野家潜居2年3ヶ月、慶長8年（1603）島津・前田家の助命嘆願により死罪を免れ、駿河久能山に幽閉される。慶長11年（1606）幕府の処断が決定し「死一等を

減じ八丈島への遠島を申しつける。嫡子秀高、秀継の兄弟も共に流罪となす」の沙汰が下され、34歳の時、秀高・秀継と、家来13人と八丈島流罪となる。

この縁により、24年度主要事業の一つとして東京都八丈島公益法人八丈町商工会との交流のため、昨年10月17・18日渡航を目指したが台風21号・22号の接近で断念することになる。（詳細は会報21号掲載）

この度は、八丈町商工会より3月14・15日の両日、岡山市を訪問し友好交流締結をしたい旨申し入れがあり、急遽実現に向け動きだした。

3月14日には、第57代ミス八丈島の大澤夢さんと八丈島観光課菊池和樹さんが来岡、提携調印式の打ち合わせをする。

翌日、大澤ミス八丈島は名産の黄八丈の着物にミス八丈島のタスキをかけ、岡山城・後楽園をPRしてまわる。

岡山城では昨年10月7日に戦国の貴公子宇喜多秀家★フェスが開催され、「八丈島桎梏踊り（東京都無形民俗文化財）」や「八丈太鼓」が黄八丈で着飾った島人により披露された。

翌、15日、調印式会場となる「ピュアリティまきび」には、前日に送られてきた八丈島の花フリージアで飾られた。

友好交流調印式は、東京都八丈島「公益法人八丈町商工会」の浅沼孝彦会長と岡山市連合町内会「ゆかりの地との交流及び郷土史研究会」の（当時）会長の私とで三井幾雄八丈島観光振興実行委員会会長・兼松久和岡山市連合町内会名誉会長立会のもと滞りな

く執り行われた。

八丈島は、東京の南方287キロメートルの海上に浮かぶ火山島、今でこそ飛行機で45分ほどのところだが、当時は「鳥もかよわぬ」と言われた絶海の孤島、秀家はこの地で49年もの流刑生活を送り、明暦元年（1655）83歳で没す。

調印式後の交歓会では八丈島の人口は約8200人で島民は大きく発展していくことを望んでいるが、空路にせよ、海路にせよ、気候状況に左右されることが多く、季節によっては、半分は欠航することになるそうだ。

今度は、季節を見合わせて是非ともの訪問を約して、お見送りをする。



友好交流提携書の交換

慶弔のお集まりにいかがでしょうか

梅の花

梅の花 岡山店
岡山県岡山市北区大安寺南町 2-5-22
tel / 086-214-5881

妹尾産業有限会社 家庭でのお悩み解決します。

し尿収集運搬・浄化槽保守点検清掃・排水管洗浄
排水設備設計施工・産業廃棄物収集運搬

不要の電化製品 排水洗浄 バイオ式 トイレのつまり
粗大ゴミの回収 トラブル解消 生ゴミ処理機 悪臭

〒701-0206 岡山市南区箕島 1306-26 見積り無料
TEL (086) 282-0521 (代) FAX (086) 282-0647

車検・修理・钣金塗装
各種自動車販売

SA Senō Motors

妹尾モーターズ 岡山市南区妹尾 1027-7
TEL (086) 281-0108
FAX (086) 281-0188

学校法人 本山学園

「食」と「医療」を実践しながら学ぶ

西日本調理製菓専門学校
調理師*パティシエ*バーカリー*カフェオーナー

インターナショナル岡山歯科衛生専門学校
歯科衛生士

岡山医療技術専門学校
理学療法士*作業療法士*医療事務

通所介護施設 あいざたち
リハビリ対応型デイサービスで機能回復

岡山市北区大供 3-2-18 TEL.086-223-8822(代表)

7月9日火曜日前日の夕刻からの雨があがりいささか曇り空で一抔の不安もあったが時間がたつにつれ晴れてきた。八丈島に行くには天候に左右されなかないけないと聞かされておりどうなる事かと思っていたが定刻通り羽田を飛び立ち八丈島空港に着陸



八丈町庁舎での会談

した。空港では八丈島空港ターミナルビル三井常務、浅沼八丈町商工会会長、八丈町観光課の方々の出迎えを受け車でホテルに向かい荷物を置き八丈町、庁舎へと向った。庁舎は新築されたばかりの立派な建物で、これが人口約8200人の島の庁舎かと、さすが東京都と感心をした。翌日も感心したことではあるが空港からホテル、庁舎へと行く道中、道路もさることながら道路際の雑草もきれいに刈られ植樹された木々、花壇等手入れが行き届き、また気候風土の違いもあり花々の色も濃く鮮やかで大変きれいな所であると新鮮さを感じた。

庁舎では町長不在であった

宇喜多秀家公ゆかりの地 八丈島訪問記

岡山市連合町内会 会長 目黒 宏平

が、副町長さんはじめ2名の町会議員、八丈の名士、観光課の町職員の方々がご多忙にも関わらずお集まり頂き2時間余りの会談をした。

初めに自己紹介があり今回訪問させていただいたお礼を申し上げ会談にはいり八丈島で初の流人、宇喜多秀家公に対する八丈島町民の想いがことの他深くこれほどのものかと感心させられた。

岡山方面へ向いていると言われている南原千畳岩海岸の秀家公、豪姫の石像。秀家公が流刑されて生活していた住居跡。

現在は私有地であるが瀬戸内市、岡山市連合町内会等が植樹した松があった。

此の住居跡の一角に宇喜多

秀家公の記念碑が近いうちに建てられる事になっている。

近くには宇喜多秀家公のお墓を一族のお墓が取り囲むようにあり、今日に至るまで島民によりお守りされており頭の下がる想いである。会談の中で、秀家公ゆかりの地が一堂に会し懇談会「秀家サミット」を設けてはどうかと八丈町出席者の声があった。

翌日9日は観光課職員の案内で島内の史跡や景観の素晴らしい展望台、山中の無人の温泉場など見物し明治時代役場として建てられた建物が現在歴史民俗資料館として活用されており、ここには宇喜多

秀家公自筆の書が展示されている。

空港に行く時間にはまだ早いが空港に送っていただきました。飛行機の出発する前に

会談に参加された皆さん全員の方が見送りにこられて大変有り難く感激した。



宇喜多秀家公の墓



南原千畳岩海岸の秀家公・豪姫の石像

わが町の国清寺

旭東学区国清寺町内会 会長 渡邊 學

岡山市の中心を流れる旭川に架る新京橋の東詰に国清寺町内会はある。この町内会の名前にもなった国清寺は町域の大半を占める臨済宗妙心寺派の大寺である。

岡山藩池田宗家の祖、池田輝政、利孝の菩提寺であるが、昭和20年の空襲で殆どの建造物を焼失したが、現在では、池田家菩提寺に相應しい風格のある寺院に再建されている。同じ地内にあった岡山城主、池田忠雄、忠継の墓は清泰院として別に祭られていた

が昭和39年、新京橋の建設にともない岡山市南区に移転された。さて国清寺の山門をくぐって、15メートル程入った右



国清寺「鐘楼」

側に鐘楼がある。現在拝観は出来ないが梵鐘は、岡山市の指定重要文化財であり、和鐘の類型をふまず朝鮮鐘の要素を取り入れたためずらしいものとの事である。朝夕読経と共に打たれる鐘の音は、市内中心部にありながらかなり遠くまでびびき渡り住民の心をいやしている。

当方、近くへ来られた折りには、是非、立ち寄られる事をお進めしたい。

芳田中学校区一斉挨拶運動

芳明学区連合町内会 会長 伏見 公誠

私達の芳田中学校区には、芳田中・芳田小、幼・芳明小、幼の5校園が有り、健全育成の一環としてまた、人と人の繋がりを深めていくために、各々の校園で挨拶運動に取り組んで来ました。

その流れの中、地域協働学校での討議で、各校・園の差異等も議論されたことから、地域全体で一斉に挨拶の日を設ける話を持ち上がりました。

そこから、各校・園のPTAや芳田地区青少年育成協議会等の協力を得て、今年度は二学期の始業式の9月2日を「芳田中学校区一斉挨拶運動の日」と設定して活動を進めていくこととなりました。

地域では、中学校区の各町内会で回覧を廻し、住民に挨拶運動の目指す趣旨をご理解頂き、ご協力をお願いすることとしました。

初回は7時45分から8時10分と、朝の登校の時間帯を進めていきます。場所は、通学路だけでなく、自宅の前でも通勤途中の道でも結構です。子供たちだけでなく、大人

同士でも出会う方皆さんで挨拶を交せる日にしていければと願っております。

この原稿が会報22号に掲載され、皆様に読んで頂ける頃には9月2日の事業は終わっています。この運動に失敗は有りません。ただ、成功させるためには継続していくこと、広げていくことが必要です。そのためには住民に対するアピールの方法、年間の運動回数を増やしていくこと等々、まだまだ今後改良する余地を残しています。

ただ、安全で住み良い明るい岡山を作っていくには、私達の地域だけでなく岡山全域で進めていくことが望ましいと思います。

より活性化していくため、

先進他地区の皆様方のご指導、ご助言お待ちしております。ます。



あいさつ運動

救急病院 社会医療法人 労災指定

(財)日本医療機能評価機構認定病院

光生病院

理事長・院長 佐 能 量 雄

TEL(086) **222-6806** (代)

佐 能 量 雄

医学博士 社岡山県病院協会専務理事・全国私病連盟常務理事

内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・神経内科・心療内科・泌尿器科・皮膚科・ペインクリニック内科・外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・放射線科・リハビリテーション科・歯科

診療時間 平日 午前9時～12時 午後1時～7時
土曜日 午前9時～12時

休診日 土曜日午後・日曜・祝日
(但し急患はこの限りではありません)

<http://www.kousei-np.or.jp>

岡山市北区厚生町3丁目8-35
(岡山商工会議所向側)



バスの場合

岡山駅より倉敷方面行き 光生病院前

岡山駅よりタクシーの場合

岡山商工会議所向側 駅より10分

徳政令

野合学区連合町内会 会長 則安 基直

室町時代に徳政令とかが何回か発令されたらしい。幕府お墨付きの借金棒引きのことである。江戸時代にも私的な借金踏み倒しが日常茶飯となった由である。いずれも非生産者階級である大名家臣達の禄は固定されたままであったにも拘らず、扶養家族や家臣が増え贅沢もエスカレートしたと想像される。収支が合わない訳であるから当然商人や豪農から借金することになる。最後は二進も三進も行かなくなり、元締め幕府や大名は「徳」なる美名のもとに商人や豪農に犠牲を強いたというわけである。

わが国もここ2、30年の間に現代版徳政令が多々あった。大銀行に対する政府による何兆円もの肩代り、経営に行き詰った大企業、例えば日本航空や東電に対する債権放棄等記憶に新しい。一方、我々善良な市民が一生懸命働き、やっとこさローンで住む家を手に入れたとしよう。そして不況で解雇されたり大幅収入減でローンが払えなくなった場合貸し手はどうするか。決して待つて

はくれないし、債権放棄もしてくれない。物件を差し押さえるかして強引に取り立てる。中小企業の借金にしても然りである。

借金は当然払わなければならない。しかし銀行や大企業に対して徳政令を発令するのであれば、善良な市民にもせめて何年間かの支払猶予ぐらいは認めたらどうか。政府の言う「金融の安定」とか「雇用」とかの美名だけでは国民は納得しない。我々の先輩の為政者達は困った悪習を残してくれたものである。

現在わが国の公的債務残高は保証も含めれば約1千兆円で国民一人当たり約800万円である。消費税増額とか2%のインフレ目標ではどう考えても解消できる数字ではないこと判っているが、その解決策につき国民全員がだんまりを決め込んでいる。

平成の大徳政令を発令するか、それとも超インフレ、例えばインフレ率を10倍にすれば国の債務残高は100兆円に目減りする。しかしこれでは国が保たない。さてどうするか。

藤田桃太郎物語

第二藤田学区連合町内会 会長 遠藤 太郎

〈岡山桃太郎物語から〉

(文書 河田幸男)

大きな桃が どんぶらこどんぶらこ 笹ヶ瀬川をどんぶらこ 大きな桃が流れ着きおばあさんは持ち帰り 包丁入れんと その時に 大きな男の子が 生まれ 名付けて桃から生まれた 桃太郎

おじいさんとおばあさんは

大喜び 手塩にかけて育てるや すくすく育ち 成人し

悪と戦い 目指すは 鬼が島

犬 猿 キジの応援者

腰には 名物きびだんご

戦い終えた桃太郎 見事 平和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

和の村ができ

〈藤田桃太郎物語の原点〉

・見渡せば 柳桜をこきまぜて 都ぞ春の錦なりける

(古今和歌集卷二)

・瀬戸内に 日本一の桃源郷づくりを夢に見た

(藤田伝三郎翁)

・桃は 笹ヶ瀬川をどんぶらこどんぶらこ下流に流れた

(岡山桃太郎伝説)

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている

・笹ヶ瀬川下流域を「どんぶらこの里」として残すこと

・藤田伝三郎顕彰碑は 藤田神社の境内に建っている



せせらぎ公園



夕入川 (笹ヶ瀬川)
吐出口 (昭和9年)

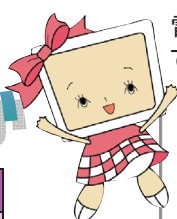
電子町内会に参加しませんか



電子町内会とは

インターネットを使って、ご近所さんとのコミュニ

ケーションをお手伝いするシステムのことです。



電子町内会は、町内会で作るウェブサイト(ホームページ)と会員で交流する電子町内会システムの2つから成り立っています。

【町内会ウェブサイト】

- ・町内会紹介
- ・行事紹介 など

ウェブサイト管理者を中心に町内会でウェブページを作成し公開します。

電子町内会

【電子町内会システム】

- ・電子掲示板機能
- ・カレンダー機能 など

会員専用ページ。町内会会員の方向士で情報交換や相談などができます。

電子町内会サイト <http://townweb.e-okayamacity.jp/d-chounai/>

【問合せ先】岡山市役所 安全・安心ネットワーク推進室

●電話 086(803)1063

●E-Mail anzenanshin@city.okayama.jp

花火あれこれ

福谷地区連合町内会 会長 穂山 國衛



夜空を彩る花火

この会報誌が届く頃には、花火シーズンは終わった頃ですが、我が里には県下唯一の花火工場「森上煙火工業所（昭和22年創業）」があります。福谷地区では毎年盆明けの土曜日に、花火の里ファンタジック福谷と銘打って花火大会（約千発）を開催しており、今年が27回となりました。今回、コラムの執筆を担当することになりシーズン真只中の森上煙火を訪ねました。昭和の時代には足守地区に数社の製造工場がありました。が、今では当社のみで中国地方では広島県の1社と2社だけだそうす。

花火は完成までの工程に長期間を要するため注文が入って造るのではなく、必要量を予測して11人の職人が年間を通して製造しています。花火師は、機械化が進んだ現代でもすべて手作業のため「玉貼り3年星掛け5年」と言われるほど、長い修行が必要です。製造工場や打ち上げ現場で活躍するには、各種の資格もいります。製造工程では、薬品を混ぜ合わせて火薬を作り、火薬から星（火薬の粒）を作り大きさが均一になる様に徐々に大きくしていきます。この間くり返し天日で乾燥します。次に玉皮（半分の玉）に夜空に見る花火を作っていく、2つの玉皮を合わせて玉にし周囲をクラフト紙で何重にも貼っていきます。この間もくり返し天日乾燥します。そして玉名を付けて完成です。（約2か月で完成）終始火薬を扱うことから、作業場には冷暖房もなく又電気機器、その他の火の気は全くなしで、衝撃・摩擦・静電気等に細心の注意を払ってやっています。この心を込めて作った福谷花火を一度見に来て下さい。



完成した花火玉

「町内こぼれ話」出版に寄せて

竜之口学区連合町内会 会長 多賀 克充

清らかな山水と緑に抱かれ、心のやすらぎを感じる竜之口学区。

竜之口学区連合町内会、村田智美前会長が、平成25年春に、表題の「本」を自費出版されました。

第一章「西四御神今昔」

第二章「竜之口学区三三二年」

第三章「わたしの趣味と主張」

第四章「学区内外との連携」

自分の考えや体験を書かれ、ヒューマニズムがにじみ出ています。

13年以上も資料を集められ、豊富な内容に感動します。

先日、メルパルクで、「出版記念の会」が開かれました。

各方面からおおぜいの方々に参加があり盛大な会でした。

竜之口学区連合町内会で、7年間一緒に過ごしていただき、ありがとうございました。いつも明るく堂々とされています。そして、物事をするべく洞察され、的確に

確信をついた発言をされます。

「本」にも紹介されています。

ように、竜之口学区では、毎年8月の盆踊りに2000名以上の町民が集まります。

その日の出店はみんなの協力で、手作り店が30出店します。

また、頭高山をみんなのいこいの場である公園にしてください。

など大変お骨折くださいました。これは一例ですが、竜之口学区民によせる情熱と心意気には圧倒されます。

「町内こぼれ話」一流の田舎まちへ成長し、竜之口学区の発展を願って、執筆されました。



2013.6.30 出版記念祝賀会

JA岡山は

『ありがとう伝えて広がる協同の和』を合言葉に

次世代農業従事者はもとより、JA事業をご利用の方々へ

広く組合員加入を推進しています。



岡山市農業協同組合

〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号
TEL(086)225-3251 FAX(086)225-9878



毎年恒例になっている関係から、ノーネクタイ軽装でもあり、最初から和やかな内に話がすぐ盛り上がりしました。

岡崎会頭より、冒頭イオンモール岡山が西日本最大級大型ショッピングセンターの出店についての発言があり、大型専門店の来店を始め、飲食ゾーン等複合ビルに駐車場もありの予定とされている。道路の整備も問題もあるが周辺



商工会議所との懇談会

平成25年7月23日、岡山市商工会議所において、岡山市工会議所と岡山市連合町内会との懇談会を開催いたしました。岡山市商工会議所から岡崎会頭、松田、剣持、若林各副会頭、窪津専務、事務局二名、岡山市連合町内会には兼松名誉会長、目黒会長、岸本、池田、大和田副会長、片山顧問、事務局2名が出席しました。自己紹介から始まりました。

の交通渋滞対策が一番と考えられる。そして、その問題がネックになるだろうと考えている。商工会議所として表町、奉還町商店街の現状は閑散しつつあるが尚一層の集客の流れが変わるのではないかと心配している。又市民会館の移転問題も浮上しているの速やかな情報を望むと、提言があった。これに対して当方

岡山商工会議所との懇談会

岡山市連合町内会 副会長 池田 太郎

平成25年度『町内会活動傷害共済制度』のご紹介

この『町内会活動傷害共済制度』は、町内会活動中に事故に遭われた際のケガ等に対して保険金をお支払いする制度です。岡山市連合町内会に加入する学区・地区連合町内会に属する町内会役員等の皆様に加入いただけます。

加入のお申し込みは、単位町内会で取りまとめるうえ、岡山市連合町内会へ提出していただくこととなります。なお、学区・地区連合町内会長を通じて提出していただくこともできます。

からも駅周辺の交通渋滞の心配や奉還町商店街や表町商店街との共存共栄についての問題提起をした。

最後に8月3日4日のおか

やま桃太郎まつりについて、納涼花火大会、うらじや総おどり等々運営委員会のことも確認して閉会となりました。

豊かな経験と確かな技術で様々なニーズにお応えします

ゴミステーションは佐藤工作所にお任せ下さい

- オーダーメイド
- 修理・改修 OK
- 塗装の塗り直し OK
- 現場視察 無料
- 見積もり 無料

制作～設置迄

有限会社 佐藤工作所

TEL.086-281-4428 FAX.086-281-6838

営業時間 朝8時～夕方5時まで 定休日/日曜日・祝祭日

〒701-0205 岡山県岡山市南区妹尾2342-3 児島線沿い

第14回 岡山市民と医師会の集い 入場無料

健康市民おかやま21 “家族でささえる認知症”

10月27日(日) 岡山衛生会館 岡山市中區古京町

午前11時～午後4時

5階中ホール

健康検査・検査後医師相談・栄養指導・訪問看護・在宅医療相談(認知症)・認知症について学ぶ・あつ晴れ!もも太郎体操・音楽の健康相談

シンポジウム参加のお申込み

参加ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、職業を明記のうえ、ハガキ、FAX、PC・スマートフォン受付フォームでお申し込みください。(後者の場合は、それぞれ必要事項をご記入ください。)

申し込み締切日 10月18日(金)必着

申し込み先:

700-0904 岡山市北区新町2-1-1 山陽新聞社内 「岡山市民と医師会の集い講演会係」

http://www.sj-smile.com/entry/form001.php

FAX.086-221-5181

お問合せ: TEL.086-803-8238 (平日:9:30～17:30)

シンポジウム 午後1時(聴講者が必要です)～家族でささえる認知症～

- 岡山市保健福祉局長 大畑 誠氏
- 岡山県保健福祉センター センター長 小野 克典氏
- 岡山県在宅医療支援センター 看護協会所長 竹内 忠氏
- 片岡内科病院院長 岡山県医師会理事 片岡 隆氏

ギター・マンドリン演奏 エス・エス・エス 午後2時50分

社会福祉法人 岡山幸風会

電之口保育園

岡山市中區国府市場721番地2号

TEL.279-4318

FAX.279-4317

Miyoshi

お弁当のことなら なんでも ミヨシ

おかやまミヨシ

〒702-8002 岡山市中區桑野131-6 ☎(086)200-1717

えきまゑミヨシ

〒700-8552 岡山市北区駅前町1-3-3 ☎(086)232-3344

フリーダイヤル ☎0120-35-3355

大切な想いを心に深く。

大切な故人様の生きざま、生きた証を多くの方の心に届けたらいい。

ご葬祭の方へ大切な想いを届けたらいい。

大規模な葬祭と防風シャッターで猛暑や雨風も安心

地域と共に 地域のために

さくら祭典

★★★★★ 最高ランク格付 5つ星取得 岡山県認定第1号

さくらホール	24時間・年中無休	きびつ	086-284-4500 (1000)
十日市	086-237-1234 (2000)	上ノ郷道	086-278-0001 (1500)
江並	086-277-1110 (1600)	あかいわ	086-956-1177 (1000)
岡山駅前	086-898-1234 (2000)	せとうち	0869-24-2300 (1500)

DARWIN

サポーターの集大成 全身筋肉スーツ

produced by **DAIYA**

http://www.daiyak.co.jp

「ESD」ってなに？

最近、テレビや新聞などでESDと言う言葉を目にする機会が増えていますが、皆さんはESDをご存知ですか？救急救命に使う器具(AED)でしょ？などと間違われたりすることもあります。そもそもESDとは、

「Education for Sustainable Development」の略称で、日本語では「持続可能な開発のための教育」などと訳されます。言葉だけ聞くと難しく感じられますが、実は皆さんが一人一人の生活について考えることに大いに関係があるのです。

現在、地球では温暖化が進み、将来の食糧や水不足なども心配されています。今の日本人と同様に世界中の人が暮らしたら、地球が2.4個分必要と言われています。この状況を見ると、私たちの暮らしはとても持続可能とは言えません。その現実を変えるにはど

うしたら良いのでしょうか。

このままでは、私たちの社会や地球もダメになってしまう。ではどうするのか？そのためにはみんなで考えることが必要でしょ！というわけでESDが始まりました。

ESDは単に知識を得るのではなく、先を見越して考え行動する力、つながり協力する力、自分も他の人もやる気にさせる力など、総合的な人間力を育てる学びです。環境だけでなく、幅広い分野（左図）の体験を通じた探求や実践す



る参加型の学びによって、意識や行動を変え、皆と力を合わせて社会を良い方向に作り変えていく力を身につけようというのがESDです。

あなたの毎日が、未来になる

現在、国では、このスローガンを掲げてESDを推進しています。これには、「自分たち一人一人が、毎日身近なところから行動を起こすことが持続可能な地球の未来につながる」という願いが込められています。

「ESD」に関するユネスコ世界会議「ESD」ってなに？

来年は、国連が定めた「ESDの10年」の最終年に当たり、その成果をまとめ、今後さらに発展させるための会議が日本で開催されます。来年の11月には、取りまとめ会合等が愛知県・名古屋市で開かれ、その前にESDに関わる関係組織等の会合（ステーク

ホルダー会議）が岡山市で開催されます。（下表）

岡山市が開催地に選ばれたのは、国連大学から世界で最初にESDに関する地域の拠点(RCE)に認定され、

それ以来、市民の皆さんと力を合わせてESDを進めてきたことが高く評価されたからです。岡山市で開かれる初めての国連機関による国際会議でもあります。地域を挙げて気運を盛り上げ、この世界会議を成功させましょう！

<岡山市で開催されるステークホルダー会議>

- ユネスコスクール世界大会
日程：2014（平成26）年11月6日（木）から8日（土）
会場：ホテルグランヴィア岡山、岡山大学
- ユース・コンファレンス
日程：2014（平成26）年11月7日（金）
会場：岡山国際交流センター
- 持続可能な開発のための教育に関する拠点の会議（グローバルRCE会議）
日程：2014（平成26）年11月4日（火）から7日（金）
会場：岡山コンベンションセンター
- 公民館・CLC（コミュニティ・ラーニング・センター）会議
日程：2014（平成26）年10月9日（木）から12日（日）
会場：岡山コンベンションセンター、地区公民館

岡山市ESD世界会議推進局
TEL:086-803-1351 ~ 1354
FAX:086-803-1777
ホームページ：
『岡山ESDプロジェクト』で検索

社会福祉法人 鷺山会
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
岡山シルバーセンター
〒701-1345 岡山県岡山市新庄上545-1
☎086-287-5111 ☎086-287-5005
岡山シルバーデイサービスセンター
岡山シルバー在宅介護支援センター
ケアハウスゆうすてい 岡山

おいしいデザートのお菓子をどうぞ・・・



株式会社ドンレミー 岡山工場
岡山市南区藤田566-276
086-250-0511

岡山市連合町内会の動き

◎定期総会〈関連記事P3〉

(5月27日)

◎正副会長会議

(4月1日) (5月1日)

◎理事会補者の推薦 他

第1回 (5月13日)

平成24年度事業報告について 他

第2回 (5月27日)

役職候補者の選任について 第3回 (6月10日)

専門委員会の設置について 他

第4回 (9月3日)

会員視察研修について 他

◎常任理事会

第1回 (4月20日)

当面の諸課題について

第2回 (5月13日)

平成24年度事業報告について 他

第3回 (5月17日)

役員候補者会議について

第4回 (6月10日)

専門委員会の設置について 他

第5回 (9月3日)

会員視察研修について 他

◎新役員候補者会議 (5月20日) (5月24日)

◎会計監査会議

(5月1日) (7月29日)

◎専門委員会

岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会・防災専門部会

(6月5日)

ゆかりの地との交流及び郷土史研究会

(6月26日) (8月19日)

会報第22号編集委員会

(7月1日) (8月6日)

(8月22日) (9月2日)

広告取扱等検討委員会

(7月12日)

ICT推進専門委員会

(7月17日) (8月21日)

組織のあり方検討委員会

(8月1日)

共済制度運営委員会

(8月9日)

岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会役員会

(8月19日)

岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会総会

(8月27日)

男女共同参画専門部会

(8月28日)

◎岡山市町内会長等懇談会実行委員会

(8月30日)

◎創立50周年記念事業実行委員会

(8月30日)

◎常任理事会構成員等による視察研修(岐阜市・揖斐川町・関ヶ原町)

〈関連記事P7〉

(6月13日)~14日

◎鹿児島県垂水市松ヶ崎郷土史研究会訪問

〈関連記事P8〉

(7月2日)~3日

◎会津若松市区長会訪問

〈関連記事P5〉

(7月7日)~8日

◎八丈島訪問

〈関連記事P13〉

(7月9日)~10日

◎生駒市中地区自治連合会視察受入〈関連記事P6〉

(7月16日)

◎鳥取市自治連合会表敬訪問

(7月19日)

◎姫路市連合自治会表敬訪問

(7月22日)

◎岡山商工会議所正副会頭との懇談会〈関連記事P17〉

(7月23日)

◎受賞報告

◇岡山市連合町内会会長表彰

(5月27日)

・10年以上学区・地区連合町内会長の職にある方または

あった方:4名(表彰状)

・5年以上学区・地区連合町

内会長の職にあつて退職された方:6名(感謝状)

◇全国自治会連合会会長表彰

・岡山市関係:6名

◇永年勤続町内会長・区長等

岡山県知事表彰(5月29日)

・岡山市関係:11名

岡山県知事表彰(5月29日)

・岡山市関係:11名

岡山県自治会連合会の動き

◎定期総会〈7月18日 岡山市立御津公民館〉

・退任副会長へ特別功労感謝状贈呈

・新役員等(岡山市連合町内会関係)

名誉会長 兼松 久和

会長 目黒 宏平

副会長 岸本 戴男

理事 遠藤 太郎

理事 永見 勝

会 計 深井 忠夫

相談役 片山 晋

相談役 吉田 美稻

相談役 岡 恒夫

平成25年度事業計画等の審議

◎地縁による団体功労者総務大臣表彰候補者選考委員会

9月3日(東京都)

◎平成25年秋叙勲候補者選考委員会

6月4日(東京都)

◎藍綬褒章伝達式

5月16日(東京都)

全国自治会連合会の動き

◎理事会(総会)

6月21日(東京都)

平成25年度事業計画等の審議

8月2日(川越市)

新会長に大分県自治会連合会会長山中琢磨氏が就任

◎常任理事会

4月26日(根室市)

8月2日(川越市)

9月3日(東京都)

兼松氏名誉会長就任

◎事務局担当者会議

6月21日(東京都)

◎兼松会長と各党幹事長会談

5月28日(東京都)

自由民主党 石破茂幹事長

公明党 井上義久幹事長

民主党 細野豪志幹事長

(当時)

◎平成25年秋叙勲候補者選考委員会

6月4日(東京都)

◎地縁による団体功労者総務大臣表彰候補者選考委員会

9月3日(東京都)

◎平成25年秋叙勲候補者選考委員会

6月4日(東京都)

◎地縁による団体功労者総務大臣表彰候補者選考委員会

9月3日(東京都)

上下左右に2字熟語が4組完成するように、□に入る漢字を考えて、答えをはがきを書いてお送りください。ただし熟語の読み方は、音読みでも訓読みでもいいものとします。解答例(例 問1:岡、問2:山)

問5 特 ↓ 金 → □ → 彩 ↓ 紙	問4 町 ↓ 室 → □ → 容 ↓ 気	問3 船 ↓ 長 → □ → 路 ↓ 費	問2 細 ↓ 人 → □ → 作 ↓ 場	問1 進 ↓ 安 → □ → 置 ↓ 価
~~~~~				
<b>問10</b> 完 ↓ 安 → □ → 国 ↓ 体	<b>問9</b> 集 ↓ 熱 → □ → 央 ↓ 間	<b>問8</b> 世 ↓ 人 → □ → 続 ↓ 談	<b>問7</b> 可 ↓ 対 → □ → 行 ↓ 算	<b>問6</b> 出 ↓ 表 → □ → 金 ↓ 場

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。  
〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1  
岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉平成25年10月31日必着

〈発表〉発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

- |          |               |
|----------|---------------|
| ①てにあわんで  | : E 油断できないぞ   |
| ②けなりーのー  | : I うらやましいなあ  |
| ③かせーのられー | : J 傘にお入りなさい  |
| ④すけてーてー  | : D 載せておいて    |
| ⑤いんどかれー  | : G 帰っておきなさい  |
| ⑥ほたようるで  | : C 調子に乗っているぞ |
| ⑦おせばーじゃ  | : H 大人ばかりだ    |
| ⑧とんさくじゃ  | : B 気さくだ      |
| ⑨あんきななー  | : A お気楽だねえ    |
| ⑩これーたぎょ  | : F 許してあげよう   |



昨年度は岡山市連合町内会50周年という大きな節目の年でありました。2月1日の記念式典に参加し、それまでの関係諸氏のご苦勞に改めて敬意を表すると共に今後我々の歩みがいかに大切なものか痛感いたしました。

新たなスタートを向かえ、岡山市連合町内会の役員も一新され、会報編集委員会も新しいメンバーで取り組むこととなりました。

市連合町内会の活動報告や他地区の活動等を紹介し、皆様方の活動の参考にして頂ければ、又、出来る限り親しみ易い会報をという思いを基に四苦八苦して出来上がった22号です。

しかし、未経験の者ばかりで、納得のいく会報にはまだまだであります。やはり、読者の皆様方からのご意見をもっと紙面に取り上げ、より充実した内容に仕上げていきたいと思っております。詳しく知りたい情報や紹介したい活動等々、どんな話題でも結構ですので、ご意見を安全・安心ネットワーク推進室までご一報頂ければと願っております。

編  
集  
後  
記

編集副委員長 伏見 公誠

文末になり誠に申し訳ございませんが、ご理解、ご協賛を頂きました各企業の皆様方並びに広告募集にご苦勞頂いた皆様に、そしてお忙しい中、ご執筆、ご寄稿頂きました多くの皆様に衷心よりお礼申し上げます。

【編集委員長】 渡邊 學  
【編集副委員長】 伏見 公誠  
【編集委員】 則安 基直  
遠藤 太郎  
龜山 國衛  
多賀 克充